

だまされないで！

警察官のフリをする詐欺の手口

詐欺電話の被害に遭うのは高齢者だけではありません！

問総務契約課総務係



国際電話番号(+〇〇〇〇～)から着信があります。
警察署の番号を装っている場合もあります。



警察官と名乗る人物から、自分名義の口座が犯罪に利用されているため、遠方の警察署まで出頭するように言われます。



警察署に出頭できないと伝え、ビデオ通話に誘導され、二セの逮捕状や警察手帳を見せられ、本物の警察官と信じ込まれます。



容疑を晴らすために資金調査が必要と言われ、指定する口座にネットバンキングで振り込むように指示されます。

二セ警察官の特徴

- 取り調べを行うと言って、ビデオ通話に誘導してくる。
- 警察手帳・逮捕状等をビデオ通話越しに見せてくる。
- 捜査等の名目で金銭を要求してくる。
- 「守秘義務法違反になる」と言って、警察からの通話を他の人に相談させない。
- 「監視のため」と言って、ビデオ通話を常につなぎ続けることを要求してくる。



詐欺被害に遭わないための対策

怪しい電話がかかってきたら・・・

- 「二セ警察官の特徴」に一つでも当てはまる場合や怪しいと思った時は**電話を切る**
- 「**守秘義務法**」という法律は存在しない。家族・友人・警察署に相談する

怪しい電話がかかってくる前に・・・

- 警視庁防犯アプリ「**デジポリス**」(右記参照)を使用して**国際電話をブロック**する
※固定電話は「国際電話不取扱受付センター」(☎0120-210-364)に電話等で申し込むと国際電話の発着信を休止できます。
- 防犯機能付電話機を導入する
市では、防犯機能付電話機購入費用の一部を助成しています。
詳細は市Web(右記参照)をご覧ください。



▲市Web

デジポリスのダウンロードはこちら



▲iOS



▲Android



※イラストは生成AIを使用して作成しています。

費用(記載のない場合は無料) 申込方法(記載のない場合は不要) 申込期限 申込先 主催 共催 問い合わせ